

セ 四中だよア ン

上田市立第四中学校

令和3年(2021年)

1月18日(月)

★三学期(登校日数47日間)も頑張りましょう。

1月7日(木) 三学期始業式 校長先生のお話

全校の皆さん新しい年を迎えました。新年あけましておめでとうございます。今3名の生徒が決意を公表してくれました。全校生徒の皆さんも一人一人新しい年を迎え、新たな決意を抱いていると思います。令和3年は皆さんにとって素晴らしい年になるように期待しています。

二学期の終業式に「恕」という話をしました。人生で一番大切なことを一言で言うと**恕**であると中国の思想家孔子は言われました。**恕**とは思いやりのことです。人を受入れ、認め、許し、相手を思いやり、自分の事と同じように人のことを考えることこそ人生で一番大切なことだ。と言う話をしました。このことより人の心は、その人の心持ちによって変わってくるのだとよく分かります。

皆さんはこの方を知っていますか?西武ライオンズや南海ホークスでキャッチャー又は素晴らしいバッターとして活躍され、プロ野球の世界でヤクルトや阪神、楽天イーグルス等のチームで監督を務められた野村克也選手です。

この人は知っていますか?日本代表として活躍されたサッカーの中村俊介選手です。海外でもプレーをされて世界的にとっても有名なレジェンドの1人です。

そして、この人は知っていますか?読売ジャイアンツやニューヨークヤンキースでも大活躍された松井秀喜選手です。この3人がとても大事にしてきた言葉があります。その言葉を紹介したいと思います。

それは「**心が変われば態度が変わる、態度が変われば行動が変わる、行動が変われば習慣が変わる、習慣が変われば人格が変わる、人格が変われば運命が変わる、運命が変われば人生が変わる**」と言う言葉です。孔子は人生で一番大切な事は恕の心だと言われました。この事と通じるように心が変われば人生が変わるに繋がっていきます。このことをこのように捉えると例えば相手を思いやる心を持つ人には相手から思いやられる人生が送れるということに繋がり、相手を憎む心、相手をいじめる心を持つ人には相手から憎まれ、相手から差別を受ける人生が待っているというふうに言えるのかもしれない。一人一人の心によってその人の人生が変わっていきます。ぜひ恕の心と共に色々なことに挑戦したり色々なことを大切に考えたりしていく心を大事にして欲しいと思います。



リモートによる三学期始業式

四中では皆さん一人一人が**主人公として生きること**を目指しています。自分の人生を素晴らしい人生として主人公として生きていけるように、一つ一つの心を大切にしていって下さい。

新型コロナウイルスは未だ感染拡大が収まりません、三学期の一人一人の健康を第一に考え、ぜひ生徒の皆さんは感染防止の為に最善を尽くして下さい。毎日の健康観察、朝の検温、マスクの着用、換気、手洗いうがいを徹底してください。そして、学校生活の中では三密をなるべく避け人との間隔をしっかりとって活動しましょう。また、先

ほどから言っ

ているようにむやみに差別や陰口を言わないようにしましょう。報道ではコロナウイルスを命がけで治療されている医療関係者の方や感染された方、その家族、関係者に対するひどい差別がみられるとよく聞きます。そのことは健康な者のみならず人間の心をとっても貧しいものしていきます。ふざけ半分に人を差別したりいじめたりして自分の気持ちをそらそうという自分の弱い心に負けずにいてほしいと思います。47日間の三学期です。令和2年度の最後のまとめとして、また令和3年の新たなスタートとして一日一日を大切に過ごして行ってください。



★ 3 学期 生徒代表意見発表（3 学期の抱負）

私の三学期の目標は三つあり、全て自分の生活面にあります。一つ目は先輩達や先生達に対するあいさつや敬語を徹底することです。私の周りの子は同級生には友達感覚で接し、先輩達や先生達には敬語を使っています。でも私は同級生と話してその流れで先輩にも先生にも友達感覚で話しそうになります。あいさつも先輩によってできたり出来なかつたりしてしまうので、誰にでもあいさつ出来るようにして敬語も使えるようにしたいです。二つ目は余裕を持った行動をすることです。私はよく何かに遅れてしまったり遅れそうになったりします。そのせいで廊下を走ったりしてしまいます。これだと廊下を走って人にぶつかり怪我をしたり、させたりしてしまう可能性があります。それを無くすためには走ってしまう理由になっている遅れを無くすことが大切だと思いました。三つ目は同級生が私にくれるアドバイスなどを素直に受け入れることです。私は人に言われて気づいたのですが、他の人よりとても負けず嫌いなのであまり親しくない同学年の子にアドバイスなどをもらおうと、少しモヤッとしたりイラッとしたりして相手に遠回しに反対してしまいます。相手が優しさでしてくれることに背くのは相手に悪いのでやめたいと思います。三つの目標を三学期中に達成させて二年生になり今の先輩達のようにになりたいです。（1-4 山岸明由実さん）

僕には三学期の抱負が三つあります。一つ目は生活習慣です。一年生の時や一学期までは夜遅くに寝ても遅刻せずに学校へ来ることが出来ていました。しかし、二学期に入り朝に起きられなくなってしまい、遅刻が多くなってしまいました。三学期中に少しずつ寝る時間を早くし、遅刻しないようにしたいです。

二つ目は部活です。二学期になって先生からバレーに誘われました。やってみると楽しくて入部することに決めました。ですが一年生と比べてもまだまだ同じような技術力なのでもっと一生懸命練習をして先輩として後輩から技術的な部分でも尊敬してもらえるように成長していきたいです。三つ目は勉強です。僕は今まで家で宿題以外の勉強を一回もしたことがありませんでした。しかし、そのせいで二学期の期末テストや単元テストは当然点数が取れませんでした。さすがにまずいなと思い、期末テストが終わってからは毎日、時間と内容を決めて自主学習を行っています。今までは自主学習を行っていませんでしたので、全ての教科を一年生の基礎から学び直しています。このように二学期から始めた自主学習を三学期も毎日続けていきたいです。すぐには結果が出ないとは思いますが、必ず成果が出るように無理せず勉強をする習慣を継続させていきます。三学期はこの三つを軸に努力していきたいです。（2-4 古市 竜翔さん）

3年生は中学校最後の学期です。二学期は勉強しないで、だらけてしまうことや、まだ受験がどうにかなると思っていたところがありました。これから始まる三学期は、二学期のように終わってから後悔できません。だから三学期は後悔しないために勉強面や生活面をしっかりと取り組みたいと思います。受験は今までのような考えではだめだと思うので、心を入れ変えたいと思います。そして、進路講話での千野先生からのお話のように、今までの授業よりも緊張感を持って受けること、世の中の動きについて考えてみることに、無理のない計画を立てること、限界を超えて次の一步を踏み出す努力をし続けることに取り組みたいと思います。また、クラスで過ごす学校生活も最後です。友達やクラスメートと楽しい思い出をたくさん作りたいたいです。自分のやっていることを信じて受験が終わったときに後悔のない三学期にしたいです。

（3-4 中山 哲汰さん）

★ 2 月 の 主 な 予 定

2 /	1 (月)	授業参観 (2年)	} 分散開催	2 /	9 (火)	高校入試 (前期選抜) ②
	2 (火)	授業参観 (3年)			10 (水)	期末テスト①
	4 (木)	授業参観 (1年)			11 (木)	期末テスト②
	5 (金)	学年・学級 PTA			22 (月)	学校評議員会
	8 (月)	高校入試 (前期選抜) ①				

新型コロナウイルス感染症については、全国的な感染拡大の状況になってきました。学校では引き続き、「健康チェック」、「3つの密」を避けることや「換気」「検温」「マスクの着用」「こまめな手洗い(消毒)」を行いながらできる限りの感染対策を行い、教育活動を継続させていきます。もし、生徒本人やご家族に感染が疑われる症状が出た場合は感染拡大防止の為に下記の様に、ご協力をお願いします。

- 1 生徒に発熱等の風邪症状がある場合には**登校を控える**。生徒に発熱等の風邪症状がなくても、ご家族に風邪症状がある場合には**登校を控える**。
- 2 保健所から生徒、生徒の家族が「感染者」「濃厚接触者」「接触者」になったとの連絡があった場合、すぐに（学校または担任へ）連絡をし、**生徒の登校は控える**。（聞きとり用紙をもとに状況を確認させていただきます。）
- 3 発熱等により、児童生徒が「PCR検査」を受けるようになった場合は、すぐに（学校または担任へ）連絡をする。また、生徒の家族が検査を受ける場合にも連絡をする。

※新型コロナウイルス感染症は、注意していても誰もが感染する可能性があります。学校では、憶測によるデマ等の、人権侵害を防止するために、日常的な道徳教育、人権教育を徹底します。ご家庭でも同様にお子様にご指導いただければと思います。

また、心配な点やご要望がございましたら、遠慮なく学校まで連絡をお願いします。